



俺と黒い犬と チョコレート

book-fukunokami

俺と黒い犬とチョコレート

「俺もチョコレートを食うんだ」

俺は黒い犬に向かって叫んだ。

「ちょこか、食え、わんわん」

黒い犬は言った。

俺はチョコレートを出した。

「うまそうだな、わんわん」

俺はチョコレートを食おうとした。

「俺も食いたい、わんわん」

黒い犬はチョコレートを食いたがってる。

「君が食うとチョコレート色になっちゃうかもよ」

俺は冗談を言った。

「じゃあ、ぜひ食ってみるわんわん、きっとチョコレート色になるわん」

「だめだ、黒い犬は黒いほうがいいんだ」

結局、俺はチョコレートをあげなかったのであった。